



落穂会だより

春季号 2016.4

社会福祉法人 落穂会 障害児入所施設 障害者支援施設 地域生活支援センター 障害者支援施設 障害福祉サービス事業
 あさひが丘学園 (Tel 238-4821) あさひが丘 (Tel 238-4821) あさひが丘 (Tel 243-1112) 旭福祉センター (Tel 244-3551) 第二旭福祉センター (Tel 244-3551)
 鹿児島市皆与志町2503番地 <http://www.asahigaokagakuen.jp/> <http://www.asahi-center.com/>



だれもが「生まれてきてよかった」と思える共生社会を実現するために

このたび、当法人では経営理念の一部見直しを行いました。「共生と共創」という理念はこれまで通りですが、その説明文である「知的発達障害を持つ人々と共に生き、共に創る社会を目指す」というものを「だれもが『生まれてきてよかった』と思える共生社会を実現する」という文章に変更しました。

人生の中で最も幸せな瞬間は新しい命が誕生する時ではないでしょうか。しかしながら、わが子に障害があると分かった瞬間、人生の中で最も幸せな瞬間から絶望の淵に突き落とされたように感じる親御さんが多いのではないのでしょうか。子育てに迷い、戸惑い、疲れて、わが子の将来を悲観する方も少なくありません。

当然のことですが、障害のある人と障害のない人との間に人間としての価値に差があるわけではありません。

この世に生まれてきたすべての人には、その人なりの人生を生きていく権利があり、それぞれの人生に優劣の差はありません。障害のある人たちが、「生まれてきてよかった」と思えるような人生を送ること、また、その親御さんが「この子を生んでよかった」と思えるような気持ちになること、それを表現していくために彼らが必要としている様々な支援を行っていくことが、私たちの使命です。障害のある人もない人も「だれもが『生まれてきてよかった』と思える共生社会を実現する」ことを当法人の目標とするために、経営理念の説明文の見直しを行った次第です。

さて、私こと、去る三月十六日の理事会・評議員会において落穂会第四代理事長に選任され、四月一日付けで就任いたしました。歴史と伝統のある落穂会が今後ますます発展し、障害のある方々の豊かな生活の実現と地域社会の発展に貢献できるよう微力を尽くしてまいりたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



社会福祉法人落穂会 理事長 水 流 純 大

新任職員紹介

◆あさひが丘学園 藤川 友希 保育士
 利用者の皆さんと、明るく楽しい生活を築いていきたいです。

末田 暉 保育士
 笑顔でたやさず、何事も精一杯頑張ります。宜しくお願いします。

◆障害者支援施設あさひが丘 福元 貴浩 支援員
 先輩方によく学び、利用者の方々に愛されるようがんばります。

前畑 翔 支援員
 日々、学び成長して一生懸命頑張っていきます。よろしくお願いします。

洞田 千華 保育士
 笑顔で何事も頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

別府 俊太郎 支援員
 利用者本位の支援が出来るよう頑張っていきます。

町頭 成美 支援員
 日中4科で働くことになりました。一日一日頑張ります。

張りたいと思います。

西 優紀 支援員
 皆様の日々が、輝けるように多くを学び頑張りたいと思います。

伊藤 三保子 支援員
 利用者の方が笑顔で活動できるように、お手伝いしてまいります。

重盛 英子 支援員
 笑顔で頑張ります。

◆地域生活支援センターあさひが丘 畠中 里沙 支援員
 様々なことを学び、笑顔忘れず、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

庄原 美希 保育士
 明るく元気に笑顔で、利用者の方々が快適に過ごせるように頑張っていきます。

小野さやか 事務員
 皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いします。

◆ガーデンキッズ トリア 篠原 和子 保育士
 皆さんの力になれるよう頑張ります。宜しくお願いします。

ベーカリー観オススメ!



お出掛けの時期にぴったりなさくらのパンをご用意しました。
 さくらあんをたっぷり使用したあんぱん、鮮やかなピンクのさくらUFO。
 目と舌で春を感じてみてください。

◆旭福祉センター 白石 博教 支援員
 初めてのことはかりですが一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

内田 梨穂 栄養士
 栄養士としてみなさんが笑顔になれる食事を作っていきます。よろしくお願いします。

片野坂 剛 保育士
 少しでも早く仕事を覚え、子供達のために頑張りたいと思います。

年賀シール貼付作業と贈呈式



昨年12月に鹿児島ヤクルト販売様、鹿児島県遊技業協同組合様共催による、飲料製品への年賀シール貼付作業を実施いたしました。作業活動の贈呈品として鹿児島県遊技業協同組合青年部様よりカラオケ機やバドミントン、ソフトバレーボール等のスポーツ用品を贈呈して頂きました。利用者の皆さんは余暇の時間を利用して、楽しく遊んでいます。

シール貼付作業の機会と贈呈品をいただきありがとうございました。

平成二十八年 運 営 方 針

◆あさひが丘学園 ◆障害者支援施設あさひが丘 ◆地域生活支援センターあさひが丘 ◆ガーデンスキップズ

統括施設長 水 流 純 大

- あさひが丘関係施設における今年度の重点目標は以下のとおりである。
- 一、組織間連携の充実を図る
 - 二、人材育成の充実を図る
 - 三、職場環境の充実を図る
 - 四、リスクマネジメントへの取り組みを強化する
 - 五、地域社会に向けての取り組みの充実を図る
 - 六、新事業の円滑な運営と新たな事業展開のための施設整備を行う
 - 七、利用者の権利擁護の取り組みを推進する
- あさひが丘学園では、「強度行動障害と医療」というテーマで、鹿児島県こども総合療育センター 診療部 診療課 技術主査 吉田巖氏に講演をしてもらいました。66名の職員が参加し福祉と医療の連携について知識を深めました。
- あさひが丘学園では、25家族35人の保護者が来園、一緒に日中活動に取り組みました。活動参観後は、各科の活動を写真や動画で紹介しました。ワークショップあすもねでは、5名の保護者の参加があり、室内作業を中心に作業の様子を見学して頂きました。保護者からは作業の様子が見ることができて良かったなどの意見を頂きました。今後も作業の様子等も保護者にお伝えできる機会を設けていきたいと思います。
- あさひが丘学園では、利用者116名、職員43名が新年会バイキング誕生日会に参加しました。2組のグループにわかれ、バイキングを楽しみました。
- あさひが丘学園では、山形屋6階催事場で開催された、ナイスハートバザールin鹿児島にて菓子・陶芸品・花苗の販売を行いました。会場はたくさんのお客様で賑わい、利用者手作りの陶芸品や花苗を手に取り、購入されるお客様もいらっしゃいました。
- 旭福祉センターでは、山形屋で行なわれた大正琴の発表会に参加しました。「手のひらを太陽に」と「夢をいつまでも」の二曲を演奏し、日頃の練習の成果をお客様に披露でき、利用者みなさんはとても喜んでいました。
- 旭福祉センターでは、鹿児島市民文化ホールにて行なわれたパフォーマンスショーへ入所利用者8名で鑑賞にでかけました。和太鼓やコーラスなど様々な楽器の演奏や演技に感動し、利用者みなさんはとても喜んでいました。
- 今村マユミさん還暦祝い・グループホーム新年会
グループホームに入居している今村マユミさんの還

◆旭福祉センター ◆第二旭福祉センター

第二旭福祉センター施設長 水 流 健 一

- 様々な規制緩和策による民間企業等の参入により、福祉の市場において活性化は進んだが、その反動なのか、全国では一握りではあるが虐待や不正などの不祥事に関する報道が絶えず、我々社会福祉法人は今、大変厳しい視線にさらされている。そのような中、国会では社会福祉法人制度改革や課税問題などの議論が佳境を迎えており、今後、私たちは更なる変革を求められていくであろう。今後も国及び社会の動向を注視し、情勢の変化に柔軟に対応すべく、今年度は下記の重点目標を掲げ、更なる資質の向上を図って行きたい。
- ① 利用者のニーズに合わせた支援の提供
利用者の個別ニーズを作業・生活両面からの視点で的確に把握し、ニーズに合った短期目標・長期目標を支援計画に掲げ、利用者支援の向上を図る。今年度は生活訓練及び、生活介護事業における支援カリキュラムを見直し、より充実した支援体制を確立させる。
 - ② 家族との連携強化
年三回の家族代表者委員会、毎年八月の家族総会、一月の新年会など、家族との連携を強化する。また、福祉施策の動向について家族への情報提供を行う。
 - ③ 職員の育成システムを確立する
新人の育成システム（育成シート）を完成させる。①倫理・社会面（職員行動チェックリストの運用）について、今年度も確実に実施する。②作業面（作業班別育成シートの完成と実施）育成シートについて、全作業班のシートを完成させる。また、実施状況の確認・見直し作業を行い、効果的な実施が出来るよう作業委員会で直接指導する機会を設ける。
 - ④ 就労支援に関する情報収集・強化
今年度は昨年度に引き続き、就労移行支援事業についての体制強化を図る。今年度は特に、就業支援のマニュアル作成とその実施も図る。また、昨年に引き続き、関連する事業所などを訪問・見学し、将来の体制強化に繋げる。
 - ⑤ 地域密着型の施設サービス推進
地域に密着した施設を目指し、積極的に地域行事や地域活動に参加する。特に近隣の地域福祉組織との連携を密に行い、地域福祉の増進に寄与する。また、ベリカリィ楓・カフェNODOKAという拠点を活かし、地域との交流を深める。
 - ⑥ 各種作業部門 製販計画の達成
各作業班が策定した製販計画の達成を目指す。特に今年度は、昨年スタートした各作業班別の作業育成シートを完成させ、新人職員の作業面における育成カリキュラムの完成を重点目標と定め、確実な計画の達成を目指す。
※NODOKA
重点目標・集客率アップ（接客支援・宣伝・広告等）
 - ① 人材育成（新人育成シート・接客スキルアップ）
 - ② 利用者支援（接客・清掃）
 - ③ 宣伝・ブログ作成（行事ごとにベリカリィ楓含め検討・実施）
 - ④ 各行事（バザール・夏祭り等）の早期計画・実施
 - ※竹工
重点目標・人材育成・利用者支援の充実
 - ① 人材育成（育成シートの活用・新人職員）
 - ② 支援の充実（事業別の計画的な支援の実施）
 - ③ 情報共有と報道相の徹底（職員の意識・スキルの向上）



暦祝いを行いました。利用者34名、職員26名が参加しました。参加された皆さんからお祝いの言葉や記念品をいただきました。今村さんからも、これからは健康に過ごしていきますとの挨拶もあり、楽しい雰囲気です。また新年会も一緒にいき、カラオケ大会や抽選会などで楽しい時間を過ごすことができました。

- ②月13日（土）
放課後等デイサービス我路保護者会
12家族14名の保護者が参加されました。前半は臨床発達心理士によるペアレントトレーニングについて講話があり、その後茶話会が行われました。茶話会では事業所・自宅での様子など情報交換が活発に行われ、貴重なご意見をたくさんいただくことができました。参加して頂いた保護者の皆さんありがとうございました。

- ②月17日（水）
歩路・セルク・トリア（児童発達支援）合同保護者会
児童発達支援を行う3事業所合同で保護者会を実施しました。当日は雨で足元の悪い中、44家族46名の保護者が参加しました。前半は言語聴覚士によることばの発達について講話があり、その後7つのグループに分かれて茶話会が行われました。茶話会では活発な意見交換が行われ、様々な意見やご要望をお聞きすることができました。参加された保護者の皆さんありがとうございました。

- ②月20日（土） あさひが丘学園新築工事上棟式
あさひが丘学園新築工事上棟式に利用者60名、職員16名が参加しました。また、雨天のため機能訓練室にて餅まきが行われ利用者の方々は大変喜ばれていました。

- ②月21日（日） 新年式
旭福祉センターでは、サンロイヤルホテルにて新年会を行いました。大雪の影響で延期となった開催でしたが、利用者88名、保護者44名、職員32名が参加し、美味しい食事を囲みながら歓談に時を過ごしました。恒例のカラオケ大会では親子での歌唱や、抽選会ではお菓子セットなどが当たった利用者みなさんはとても嬉しそうにしました。

- ②月27日（土）
鹿児島大学ボランティア ジャンベリー来園
あさひが丘学園にて、鹿児島大学ボランティア ジャンベリーによるアフリカ太鼓の演奏がありました。利用者の方々は、太鼓の音にあわせ踊る等して楽しい時間を過ごされました。

- ③月11日（金） 鶴丸高等学校施設訪問
あさひが丘にて、鶴丸高等学校施設訪問がありました。45名の生徒が日中活動に参加し利用者の方々と交流しました。

- ③月10日（木）、14日（月）、31（木）
平成28年度新規採用職員研修
あさひが丘学園にて、新規採用職員10名、中途採用職員13名の研修がありました。3日間で、事業内容の説明・社会人・職場人の基本・ビジネスマナー等の研修を行っています。

◆ 行 事 報 告 ◆

- ①月8日（金） 知的障害者福祉協会新成人を祝う会
あさひが丘学園、グループホームあさひが丘から、県知的障害者福祉協会主催の新成人を祝う会に利用者4名、保護者3名、職員2名が参加、新成人を祝いました。

- ①月13日（水） 第2回 テーマ別研修
あさひが丘学園では、「強度行動障害と医療」というテーマで、鹿児島県こども総合療育センター 診療部 診療課 技術主査 吉田巖氏に講演をしてもらいました。66名の職員が参加し福祉と医療の連携について知識を深めました。

- ①月16日（土）～17日（日）
家族並びに施設職員研修会
鹿児島県知的障害者福祉協会主催の「平成27年度家族並びに施設職員研修会」に保護者3名、職員2名が参加しました。研修会では、鹿児島県下の知的障害関係施設利用者の家族・職員が一同に会し懇談・意見交換が行われました。また、当園統括主任の宇都が講師として発表を行いました。

- ①月23日（土）
日中活動参観2回目・保護者懇談会
あさひが丘では、25家族35人の保護者が来園、一緒に日中活動に取り組みました。活動参観後は、各科の活動を写真や動画で紹介しました。ワークショップあすもねでは、5名の保護者の参加があり、室内作業を中心に作業の様子を見学して頂きました。保護者からは作業の様子が見ることができて良かったなどの意見を頂きました。今後も作業の様子等も保護者にお伝えできる機会を設けていきたいと思います。

- ①月30日（土） 新年会バイキング誕生日会
あさひが丘学園では、利用者116名、職員43名が新年会バイキング誕生日会に参加しました。2組のグループにわかれ、バイキングを楽しみました。

- ①月30日～2月2日（土～火）
ナイスハートバザールin鹿児島
旭福祉センターでは、山形屋6階催事場で開催された、ナイスハートバザールin鹿児島にて菓子・陶芸品・花苗の販売を行いました。会場はたくさんのお客様で賑わい、利用者手作りの陶芸品や花苗を手に取り、購入されるお客様もいらっしゃいました。

- ②月2日（火） たのしい大正琴発表会
旭福祉センターでは、山形屋で行なわれた大正琴の発表会に参加しました。「手のひらを太陽に」と「夢をいつまでも」の二曲を演奏し、日頃の練習の成果をお客様に披露でき、利用者みなさんはとても喜んでいました。

- ②月7日（日） 鹿児島ボディソニックフェス
旭福祉センターでは、鹿児島市民文化ホールにて行なわれたパフォーマンスショーへ入所利用者8名で鑑賞にでかけました。和太鼓やコーラスなど様々な楽器の演奏や演技に感動し、利用者みなさんはとても喜んでいました。

- ②月7日（日）
今村マユミさん還暦祝い・グループホーム新年会
グループホームに入居している今村マユミさんの還

「竹工のこと」

旭福祉センター 利用者
東 美代子

朝の掃除をします。
ちようれいは楽しいです。徳田さんが、みんなの名前をよびます。私は大きな声で返事をします。
カップふきをします。よごれていないようにします。楽しいです。
次は絵をかきます。チューリップをかきました。赤いチューリップです。みんなでかきます。楽しいです。
次は大山しようにてんの野菜をいれます。なすを入れます。とびがいたいです。とびにきをつけます。野菜がたくさんだと、たいへんです。次はキュウリを入れます。キュウリはむずかしいです。私はじょうずにできます。
お昼ごはんは肉が好きです。魚だとかつかりします。坂上さんと白浜さんと食べます。お昼の休憩は話をします。みんなと話します。みんななかよしです。楽しいです。
3時になって、ジュースを飲みます。木曜日はおやつを食べます。おいしいです。甘いパンが好きです。
4時になって、掃除をして終わります。マイクロバスで帰ります。
私が竹工で好きなのは絵をかくことです。これからも、みんなでかきたいです。キュウリも頑張つて袋に入れます。

「ネクタイを締めて」

あさひが丘学園 保護者
原 博 章

成人式の数日前、「最初から三人の方はハースルがあるので、十五分早めにお越しください。」との連絡を受け、どんなことをするのか、きちんとできるのか心配でした。当日になりハースルの時も、本人はやることを十分理解しておらず、本番を心配しましたが、十分聞こえる返事と作法で無事に乗り越えることができました。よく頑張ったと思つた次の瞬間、「トイレ行つてきまあす。」と、式の途中ではありましたが、一時退席しました。やっぱりやるなあ。

小さい頃は体が弱く、肺炎で入院したり、頭蓋骨の形成術を受けたりと、病院に行くことが多かったのに、学校に入学してからはほとんど休まず登校し、高等部三年間では、皆勤賞をいただくほど元気に過ごせるようになりました。

学園では、ペプシの作業と入浴が大好きで、毎日お昼ご飯のメニューを気にしながら、朝早くから夜遅くまで過ごしています。親の都合とはいえ、行きたくないと訴えることは一度もありません。そんな生活が、



「我路」から数えると十四年になります。

「人」

地域生活支援センター 職員
高橋 一 彰

携帯電話の着信音。出ると「や」と生まれたよ！」と義母からの第一声。喜びで頬が紅潮するのがわかりました。
私事ですが、一月末、私たち夫婦の間に第二子が生まれた時の話です。妻は予定日のひと月前から里帰りをします。

先生方や友達等周りの方々に支えられながら、ここまで成長することができました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしく願います。
二十歳になったことで、本人なりに何か変わったことやこれまでと異なる感情が芽生えたかというところ、ほとんど変わっていないような気がします。ただ最近驚いたことは、ネクタイを嫌がらなかったことです。これまで、はちまきやスカーフなど初めて体に身に付けるものには抵抗があったのに、今回はありませんでした。私自身ネクタイをするときには、身が引き締まる思いになります。そんなネクタイ着用が、成人式だけで終わりではなく、貴俊にとつてそんな機会や場面をこれからも作ってあげたいと思います。
貴俊。成人おめでとう。これまで以上に周りの方ときちんとあいさつをして、感謝の気持ちを忘れずに、いつもの笑顔でみなさんと仲良く活動してください。ずっと応援していますよ。

していました。出産前日、お印があったと連絡を受けてソワソワしていたのですが、翌日真夜中に陣痛が始まりました。知らないうちに病院へ行っていました。日本中が大雪に見舞われた寒い日の事です。生まれる前に病院へ着いて一安心だったようですが、待てども待てども生まれず、赤ちゃんが出てきたのは夕方でした。長時間にわたる出産で妻も赤ちゃんもすぐくお疲れだったようですが、無事生まれてくれました。大事な時に付き添ってくれた妻の両親には本当に感謝しました。翌日は上司からお心遣いを頂き、鹿児島では珍しい銀世界の中、妻達の元へ足早に向かいました。
話は突然ですが、私はあさひが丘で支援員をしています。文字通り「支援」する仕事です。ですが今回、第二子の出産で改めて自分が様々な人々に支えられていると感じました。両親をはじめ病院の方々がなければきつと赤ちゃんは無事に生まれなかつたでしょう。道路の除雪がなければ病院までいけませんでした。職場の方々、利用者の皆さんのお心遣いがなければ、私が赤ちゃんに会えたのはずいぶん先になっていました。
当たり前ですが、私は一人で生きてはいけません。支援員ですが「支援」してもらっています。人と人の繋がりが、思いやりが私を支えてくれていきます。私も仕事としてだけではなく、ひとりの人間として、色々な人たちの支えになればと思います。そして、私達の子どもにもちゃんと伝えたいと思います。繋がりを大切にできる人になりますように。

さんぽみち

※安全な環境整備（バリアフリーに向けた取組）

※野菜

- 重点目標：・人材育成・地域との交流
- ①人材育成（育成シートの活用）
- ②利用者支援の充実
- ③輪作を考慮した畑作の実施
- ④作業を通して地域との交流

※菓子・楓

- 重点目標：・人材育成（全体のスキルアップ・協力体制の確立・報連相確）
- ①人材育成（全体スキルアップ）
- ②集客率アップ（宣伝・接客・店作り）
- ③新商品の開発
- ④行事の早期計画と実施

※陶芸

- 重点目標：・新商品の開発と窯元見学
- ①商品の開発
- ②窯元見学
- ③利用者支援の充実
- ※メンテナンス
- 重点目標：・育成シートを活用した人材育成
- ①利用者・職員の育成
- ②スキルアップ
- ③作業の安定
- ④医療関連サービスマークの計画的な実施

※園外実習

- 重点目標：・実習担当者との連携強化
- ①情報収集
- ②利用者支援の充実
- ③ハローワーク、障害者雇用センターの活用
- ※味噌
- 重点目標：・人材育成 伝票管理徹底
- ①衛生管理
- ②売上管理
- ③害虫駆除の徹底
- 以上が旭福祉センターの平成28年度経営方針です。



「竹工の活動」にスポット

みんな何をかいているんですか??

今回は旭福祉センターの竹工にて行っている活動にスポットを当ててみたいと思います。
（竹工の様子をみにいくと、一生懸命に机に向かう人たちの姿があった。）
○こんにちは！みなさんは何をしていますのですか？

福永さん「お勉強をしていますー」
中野さん「あいいうえおを書きます。」
下さん「私は、名前を書く練習をするよ。」
梅田さん「数字を書いているー」
福永さん「はみ出さないように、お手本をなぞっていくんだよ。」
梅田さん「しまった！」
8を書くところに7を書い

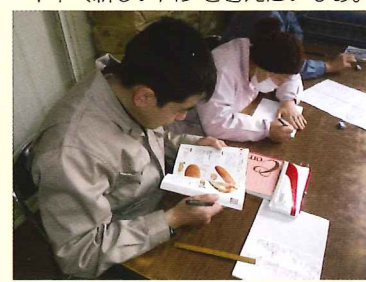
中原さん「ゆっくり書こうね。」
村野さん「僕は文章の問題をしているよ。穴埋め文章だよ。」
○みなさん文字の練習や、算数など、それぞれ違うことをしているのですね！
福永さん「ひらがなを書くときは、これを見て書くんだよ。」
○ひらがなの見本の表があるんですね。
よく見ると、カタカナも練習ができるようになってますね。
中野さん「表を指さしながらこれは、キーキの【き】。」
これはチヨコレートの【ち】。（難しい顔をして本を読んでいる人がある。）
○何を読んでいるんですか？
西留さん「パンの勉強をしていますね。」
横山さん「僕は数学の勉強をしています。」
他にも一般常識の本を家からもつてきてますよ。」
西留さん「フランスパンの配合を覚えましてね。」
横山さん「硬いパンだね。」
○難しいことを勉強していますね！
自分の好きなことを学ぶこともできるんですね。
下さん「楽しいよ！」
村野さん「お昼ごはんを食べ



←一生懸命に勉強をしています。



数字を練習しています。がんばれ！



↓早く新しいパンを考えたいなあ。



すなっふスナッブ

